

羽田空港周辺・京浜臨海部の連携強化



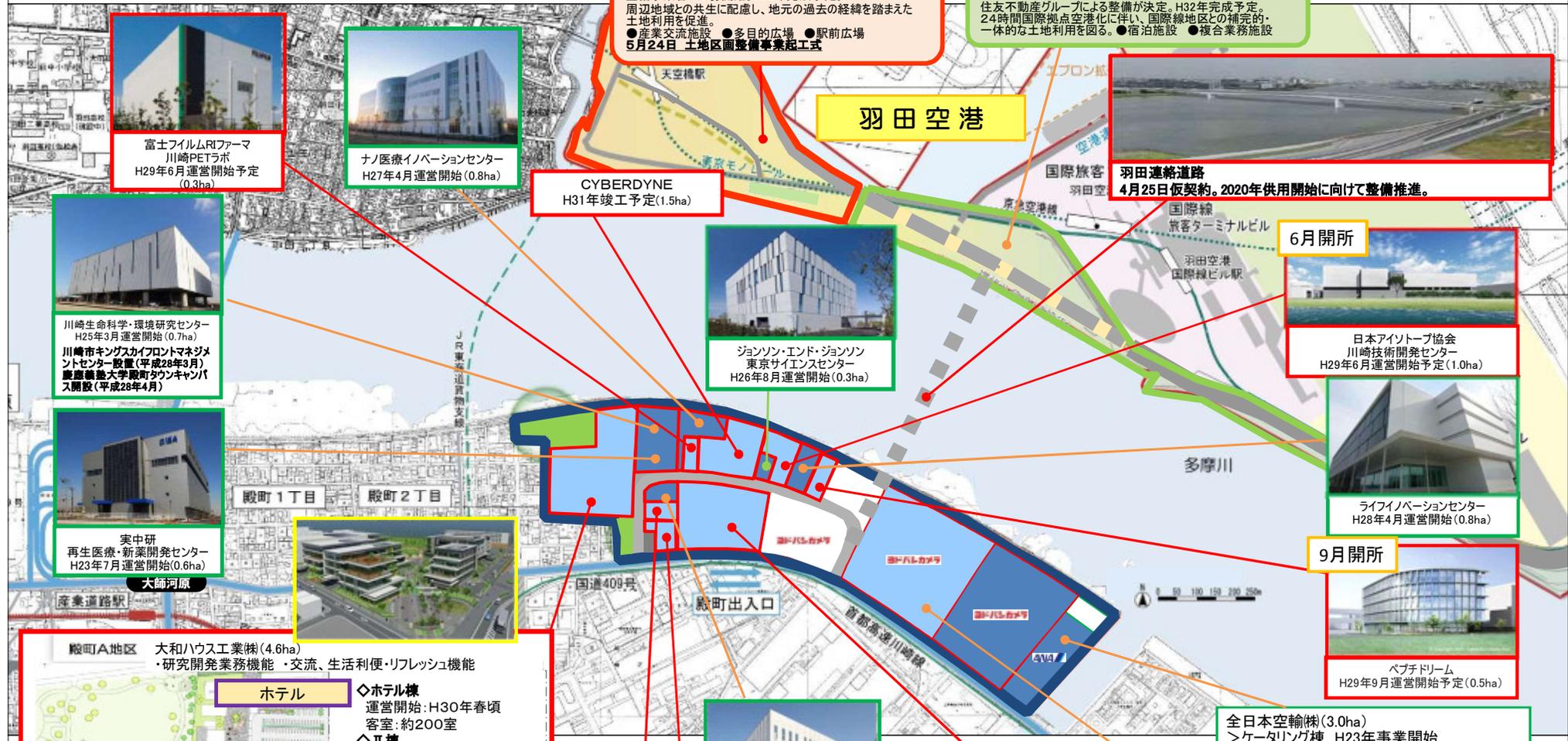
殿町国際戦略拠点キングスカイフロントにおける拠点形成の状況について

50機関が進出決定(平成29年5月1日時点)

進出決定 及び 整備中 : 運営開始済

羽田空港跡地 第1ゾーン
 整備事業者の公募開始。H32年完成予定。
 周辺地域との共生に配慮し、地元の過去の経緯を踏まえた土地利用を促進。
 ●産業交流施設 ●多目的広場 ●駅前広場
5月24日 土地区画整備事業起工式

羽田空港跡地 第2ゾーン
 住友不動産グループによる整備が決定。H32年完成予定。
 24時間国際拠点空港化に伴い、国際線地区との補完的・一体的な土地利用を図る。●宿泊施設 ●複合業務施設



富士フィルムRFファーマ
川崎PETラボ
H29年6月運営開始予定(0.3ha)

ナノ医療イノベーションセンター
H27年4月運営開始(0.8ha)

CYBERDYNE
H31年竣工予定(1.5ha)

ジョンソン・エンド・ジョンソン
東京サイエンスセンター
H26年8月運営開始(0.3ha)

羽田連絡道路
4月25日仮契約。2020年供用開始に向けて整備推進。

6月開所
日本アイトープ協会
川崎技術開発センター
H29年6月運営開始予定(1.0ha)

川崎生命科学・環境研究センター
H25年3月運営開始(0.7ha)
川崎市キングスカイフロントマネジメントセンター設置(平成28年3月)
慶應義塾大学殿町タウンキャンパス開設(平成28年4月)

実中研
再生医療・新薬開発センター
H23年7月運営開始(0.6ha)

ライフイノベーションセンター
H28年4月運営開始(0.8ha)

9月開所
ベプチドリーム
H29年9月運営開始予定(0.5ha)

殿町1丁目 殿町2丁目
殿町出入口

殿町A地区 大和ハウス工業(株)(4.6ha)
・研究開発業務機能・交流、生活便利・リフレッシュ機能

ホテル
◇ホテル棟
運営開始:H30年春頃
客室:約200室
◇II棟
《入居予定企業》
・外資系医療機器メーカー
・慶應義塾大学殿町タウンキャンパス
・東京工業大学
・神奈川保健福祉大学
・メディカルイノベーションスクール
・川崎市キングスカイフロントマネジメントセンター
◇I棟
用途:ラボ・コンビニ
延床面積:約3,000㎡
建物稼働:H29年度中

6月竣工

クリエートメディック
研究開発センター
H28年6月運営開始(0.3ha)

川澄化学工業
H29年1月進出決定(0.4ha)

JSR
H29年1月進出決定(0.3ha)

6月竣工
国立医薬品食品衛生研究所
H29年6月竣工予定(2.7ha)

全日本空輸(株)(3.0ha)
>ケータリング棟 H23年事業開始
>管理棟 H26年事業開始

ヨドバシカメラ(14.9ha)アッセンブリセンター
H17年事業開始
※既存施設の隣地に増設計画(約18万㎡増床)

羽田連絡道路整備事業概要

1 目的

国が主催する「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」では、我が国の国際競争力の強化に向けて、国家戦略特別区域の目標を達成するプロジェクトの一環として、羽田空港周辺地域及び京浜臨海部の連携を強化し、成長戦略拠点の形成を図るため、必要な都市・交通インフラ整備等に取り組むこととしています。

このため、東京都、川崎市及び国土交通省航空局が事業の施行者となり、「羽田空港跡地地区と川崎市殿町地区を結ぶ2020年（平成32年）を目指した成長戦略拠点の形成を支えるインフラ」として、都市計画道路環状第8号線と都市計画道路国道409号線を結び、多摩川を橋梁にて渡河する延長約870m、標準幅員17.3mの道路を整備するものです。

2 取組経緯

平成28年 3月30日 基本協定 締結（川崎市・東京都・国土交通省航空局）
 11月14日 自主的環境影響評価審査書 公告
 12月 5日 都市計画変更 告示
 平成29年 1月24日 都市計画事業 認可取得

3 入札概要

工事件名：都市計画道路殿町羽田空港線ほか道路築造工事

落札者：五洋・日立造船・不動テトラ・横河・本間・高田 共同企業体
 落札金額：21,718,800,000円（税込）

平成29年 1月25日 入札公告
 3月15日 入札
 4月 7日 開札
 4月25日 落札者決定・仮契約
 6月下旬 市議会議決後に本契約締結（予定）

4 工事期間

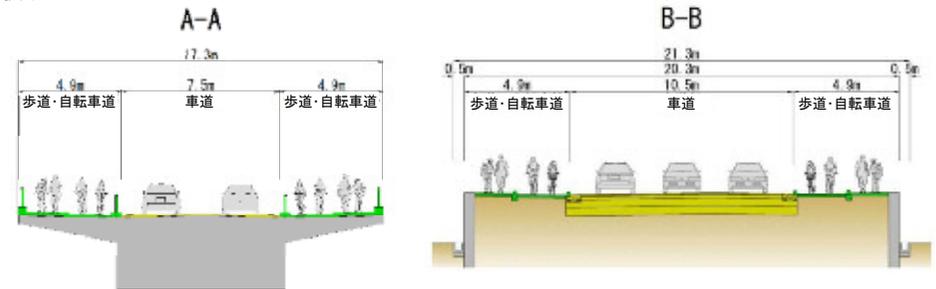
平成29年度～平成32年度

5 道路の構造

(1) 平面図



(2) 横断面図



(3) 側面図

